

織染加工



●先染め糸染色業、先染め織物用糸特殊染色、織物企画・販売

多可染工株式会社

▶TEL: 0795-32-0088 FAX: 0795-32-3011

▶URL: <http://www.eonet.ne.jp/~takasenkou/>

産地が連携し、機能的な先染め糸でオリジナル商品を開発

ここが
スゴイ!

使い手にとって扱いやすい機能性繊維を開発し、デザイン導入も図りながら、オリジナル商品の販売まで手掛けている。将来にわたって播州織産地が自律的に発展していくために、新たなビジネスモデルの構築を進めている。商品開発力と創り手の熱い思いを届ける商品開発に努めている。



播州織の様々な開発商品



ダブルガーゼのチュニック

事業概要と躍進の契機

創り手の思いを伝える、産地発のビジネスモデルを構築

播州織は、糸染め、整経、織布、整理加工の工程を分業体制で生産されている。国内繊維産業の低迷が危惧される中、産地がまとまってモノづくりを進めていく中核となり、従来の賃加工からの脱却を目指し、自社で企画し、糸を調達し、染色、糊付けを行い、産地内で製織と仕上加工を委託。さらには、販売までのシステムを構築し、生産者自身が販売に携わり、創り手の熱い思いを消費者に伝えたいと考えている。

会社の強み・主力商品など

機能的な先染め糸の開発により、オリジナル商品を展開

長年、播州織染色工場として先染め染色技術の歴史に培われた染色ノウハウを有する多可染工。国・兵庫県の支援事業等も活用しながら研究を重ね、自然なムラを出しながら色落ちしにくい特性をもち、耐光性や耐洗濯性にも優れた染色技術の開発に成功した。デザイン導入を図りながら、ムラ染め技術を活かした新商品の企画提案を行っている。ダブルガーゼのチュニックは、やさしい着心地とナチュラルなお洒落感、気軽に洗える使い勝手を兼ね備えたかつろぎ着として人気である。

今後の事業展開

創り手と使い手の距離を縮めるオリジナル商品の展開

先染織物の糸染めから製品が消費者に届くまでの長く複雑な流通経路。その改革に取り組みながら、創り手と使い手の情報の伝達、スピードアップを図っていく。そして、オリジナル商品をさらに展開し、経営の自立化を図っていくことを目指している。

●企業プロフィール

〒679-1113 兵庫県多可郡多可町中区中村町 446-2
代表取締役 橋本義仁
設立：1955年（昭和30年）
従業員数：27名
資本金：3,071万円

企業メッセージ

豊かな風土に支えられ280年余りの古くから地場産業として発展してきた播州織。現在の厳しい事業環境の中で、最終製品の開発に着手しています。他産地とのネットワーク形成も図りながら、品質で負けない日本のモノづくりを継承していきたいと考えています。

代表取締役 橋本義仁

